

2021年12月23日

各位

会社名 川上塗料株式会社
代表者名 代表取締役社長 村田 泰通
(コード番号：4616 東証第二部)
問合せ先 取締役経理本部長 松下田佳子
(TEL：06-6421-6325)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2022年11月期を初年度とする3ヵ年の中期経営計画を策定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の概要

(1) 対象期間

2022年11月期から2024年11月期までの3ヵ年

(2) 基本方針

【経営理念】

当社グループは、「人と技術で豊かな未来を創造しよう」「地球にやさしさを暮らしに彩りを お客様に満足を」を経営の基本理念として掲げ、「技術力を高め、環境に優しく信頼性の高い製品を提供すること」を基本方針としております。

【中期経営計画の基本方針】

基本理念に立ち返り、計画期間3年間で「事業環境の変化に対応しうる基礎固めの期間」と位置付け、基盤整備を進めてまいります。

(3) 事業環境の現状認識と課題

【当社を巡る事業環境】

- ・顧客要求の高品質化・高機能化・多様化
- ・CO2排出削減・再生可能エネルギー活用等の地球環境問題への対応

【取り組むべき課題】

- ・顧客及び社会のニーズを反映した製品の開発・生産体制の整備
- ・持続的な成長の実現に向けた収益体質・財務体質の改善

(4) 重点施策

① 技術力の強化

顧客及び社会のニーズに応え、高品質な製品をお届けするために、研究開発への投資を強化する。

- ・環境配慮型塗料の開発
- ・高機能・高付加価値製品の開発

② 販売力の強化

更なる「顧客満足度の向上」を目指し、新規需要を開拓し、営業基盤を拡大する。

- ・顧客ニーズへのきめ細やかな対応による信頼の確保
- ・特に環境対応要求の実現に向けた ESG/SDGs 視点、・提案型販売による新規需要の開拓

③ 生産力の強化

安全性と高品質を維持し、より環境に優しい生産体制への見直しと投資を行う。

- ・生産の合理化・自動化
- ・有害物質排出および廃棄物の削減

④ 基盤の強化

持続的な成長に向けて、企業価値向上を目指し基盤の確立を図る。

- ・高収益体質確立に向けた利益率の改善・・・生産合理化や高機能・高付加価値製品の開発等により経常利益率向上を図る
- ・事業環境の変化に耐えうる安定した財務体質の構築

これらの重点施策推進のため、年間3億円程度の設備投資を実施します。

2. 数値目標 (連結)

(単位：百万円)

	2022年11月期 (計画)	2023年11月期 (計画)	2024年11月期 (計画)
売上高	5,700	6,100	6,500
経常利益	230	300	400
親会社株主に帰属 する当期純利益	180	220	300
純資産	2,550	2,750	3,000
経常利益率	4.0%	4.9%	6.1%
自己資本比率	35%	36%	38%

3. 株主還元方針

【配当政策】

当社は、業績推移、設備投資や研究開発など将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保の充実を考慮し、業績に応じた利益配分をすることを基本方針としております。

【配当性向】

計画期間 3 年間は安定配当を重視しつつ自己資本比率の向上を図り、長期的には配当性向の向上を目指します。

4. SDG s への取組み

当社グループとして、社会の目標達成に貢献するため、日本塗料工業会の掲げる下記 9 項目の塗料業界の設定目標に準じて、今後重要課題を特定し取り組んでまいります。



以 上